

らいぶらりい 11 月号

平成 26 年 11 月 11 日 (火)
豊明中学校 学校図書館



「読書感想画中央コンクール」は、昨年度より北海道も加わり、38 都道府県で実施しています。そして、第 26 回を迎える今年度からは、文部科学省の後援を受け、文部科学大臣賞が授与されます。皆さんも是非参加しましょう！

- ＊指定図書または自由に選んだ図書を読み、感じたことを自由に絵で表現しましょう。
- ＊応募票・作画感想用紙・画用紙は、学校図書館にあります。
- ＊指定図書は学校図書館にあります。指定図書の方が入選しやすいようです。

中学校の部 指定図書

『願いながら、祈りながら』 乾 ルカ 著

北の大地の片隅に、奇跡のようにぽつんと中学校の分校が残っていた。1 年生 4 人と 3 年生 1 人。それほどの少人数でも、自称靈感少女もいれば、嘘つきといわれる少年もいる。そこに着任した新任教師の林は、教師としてやる気にならない。が、やがて彼が知ることになる少年の嘘の哀しく切ない理由とは？ 迷い、うつむき、つまりきながら、進みつづける感動の青春物語。



『カンヴァスの向こう側 少女が見た素顔の画家たち』 フィン・セッテホルム 著

リディアはスウェーデンに住む 12 歳の少女。絵を描くことが大好きなリディアは、謎の少年から突然、「君の手は特別な手だ」と言われます。まわりでふしぎな出来事が起こり始め、ある日、美術館でふと絵画に触れてしまったリディアは・・・なんと、その絵の世界、17 世紀のオランダにタイムスリップしてしまいます。絵画に手を触れることで、つぎつぎとちがう時代に現れ、当時の画家たち、レンブラントやレオナルド・ダ・ヴィンチらと出会い……。時代背景も細かく書きこまれ、歴史好きな読者にも、美術好きな読者にも、おすすめです。



『ルーシー変奏曲』 サラ・ザール 著

天才ピアニストとして英才教育を受け幼少期から活躍していたルーシー。世界的なピアノコンテストに出るために、世界各地を回っていました。あるコンクールの当日、祖母の死を知り、ショックで会場から逃げ出してしまいました。そのことをきっかけに、ピアノをやめてしまいます。ルーシーのピアノにすべてをかけていた祖父の怒りをかい、家族ともうまうまなくなってしまうました。しかし、ルーシーの後継者として育てられている弟のピアノ教師に彼女は惹かれ、心を開き立ち直っていきます。美しくも切ない天才ピアニストの物語。



『ガラパゴスに木を植える 世界自然遺産第一号を守れ!』 藤原 幸一

世界自然遺産第 1 号のガラパゴス諸島は固有種の宝庫ですが、人間が持ち込んだ外来種やゴミにより生態系が崩れつつあります。著者は 20 年以上ガラパゴスに通い、生態系を保つために固有の植物を復活させようと 2007 年から現地で原生林復活の植林を行っています。

『田んぼの不思議』 安室 知 著

田んぼにはかつてフナやドジョウが集まり、冬になるとガンやカモが渡ってきました。これらは人々の貴重な栄養源となりました。畔に植えたマメからは、味噌や醤油ができました。雑草さえ、ウシやウマの大切な飼料となりました。豊かな生態系を育む場である水田と、それをたくみに利用する伝統の知恵に光を当て、田んぼと日本人とのつながりを考えます。田んぼの不思議を解き明かします。

写真・文



読書感想画を描く手順



①本を選ぶ

- ・絵が描けそうな本を選ぶ。

②本を読む

- ・絵に描きたい題材をみつける。(本にしおりや付箋を挟んでおくといよい。)

③絵を描く

- ・構想を練る。
- ・画材を決める(用紙は、四つ切りの画用紙・ケント紙などいずれでもよい。絵具は、クレヨン・パステル・水彩・油絵具など自由。版画・はり絵も可。)
- ・下描きをする。
- ・着色など仕上げをする。(白い下地が見えないように仕上げるのが基本です。)

④応募票に記入する

- ・感想画の題名を決めよう。

⑤作画感想用紙を書く

- ・読んだ本にどのように感銘したか、作画の動機、作画に苦心した点などを 200 字以内の感想文にまとめよう。

⑥学校図書館または図書の先生に提出する

×切りは 2 学期の終業式前の 12 月 19 日(金) です！

学校図書館からのお知らせ

最終下校時刻の変更に伴い、下記のように放課後の開館時間が変わります。

～11 月 20 日(木)まで・・・16 時 15 分まで

11 月 21 日(金)～平成 27 年 1 月 9 日(金)・・・16 時まで